

# 吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん

吹田市川園町20-1  
TEL (06) 63883-2211  
FAX (06) 63882-8190  
http://www.suita-minsyou.com  
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 「ねじれ」ているのは

### 日本国憲法守らない現実政治

7月21日投票で参議院選挙が始まりました。政権与党の言い分を聞いていると、今回の参議院選挙は、衆議院と参議院の「ねじれ」が解消されるか、どうか最大の焦点であると主張しています。今回の選挙はそんなに平穏でしょうか。そんなことはありません。消費税、原発、TPP、基地問題、憲法と、かつてなく大争点ばかりの選挙です。騙されないで投票しましょう。

消費税は選挙後の「秋」に来年4月から8%に増税するかどうかを決めます。「こんな景気が悪い時に消費税増税なんて許されない」と増税に反対している国民は半数を超えています。中小業者にとつては死活問題です。政権与党はこの問題に対する態度を明確にするべきです。

原発の再稼働問題にも国民の関心が大きく高まっています。新潟県知事も東京電力に厳しく抗議しました。当然です。フクシマの事故原因が解明されていないのに「高い安全基準」と言っても信用されません。避難経路がきまっていない自治体が全体の3分の2です。どの世論調査でも、再稼働も原発輸出も6割前後の国民が反対しています。原発は命の問題です。原発輸出をしやすくするために国民

### 吹田民商創立50周年の準備始まる

吹田民商は今年8月27日に創立50周年を迎えます。記念行事として、4月7日にバスハイクに取り組み、8月25日にはメイシアターレセプションホールで記念式典・祝賀会を開きます。来賓や会員の皆さんなど総勢140名ほどで、50周年をお祝いしたいと考えています。また、次期総会までに、35周年記念誌の続編として50周年記念誌の発刊も計画しています。50周年を機に資料室も作り始めました。50年の歴史に相応しく様々な資料が整理され、いまま沢山残っています。昨年からは、それを少しずつ整理してきました。書籍の整理も始めています。「資料室」は3階にある旧三役室に開設する予定です。

### 「写真を見る会」を賑やかに開催

7月6日(土)夜、この間、時間をかけて整理してきた写真を見る会を開催しました。山口会長や森元会長、福山さん、工藤さん、竹田さん、村山さんなどが参加しました。工藤さん手製のバラ寿司やサラダを食べながら、想いで話に花を咲かせました。本場に沢山の写真が残っています。年代がわからない写真も数多くあります。それを一枚、一枚丁寧に見ていきました。

創立20周年を会館で祝ったときの写真には当時の役員さんの誇らしい顔があります。駐車場を整地し、記念樹を植えている写真には「一億円」で頑張った塚本さんが陣頭指揮を執っています。「吹田民商を日本一の民商にしたい」

の命を軽視することなど許されません。

TPPも国論が完全に二分されています。特に北海道や沖縄など、地方では、地域経済が壊されると猛反対です。都市部でも「食の安全」が壊れるのではないかと、国民皆保険制度が壊されるのではないかと不安が広がっています。既定路線としてやり過ぎすのではなく、選挙だからこそ真剣に議論するべきです。

普天間基地の辺野古への移設問題は沖縄県民の創意であり、沖縄では自民党までが反対して「県外移設」を主張しています。オプスレイの飛行に反対する世論は全国的な高まりを見せています。八尾空港への受け入れも論外です。米軍基地、オスプレイも選挙の大争点です。

憲法の「改正」問題も、国民の過半数が反対しています。憲法は国のあり方そのものです。国民の側から変えてくれと運動がおきたことなどありません。自民党の憲法改正草案そのものを現行憲法と比較して正しく報道するべきです。

平和的生存権は国民主権と基本的人権尊重の要です。憲法を活かす政治、憲法通りの政治こそ求められているのが今です。国民の願いがそのまま、政治に反映されるような選挙にしましょう。

と引き続き村上宣昭さんの写真も出てきました。さんくす広場で消費税反対の集会をやった時の写真、国民集会に参加する代表団の結団式の写真、メイシアター中ホールで開催した税金講演会の写真、大商連が6万人会員を達成したときの写真、吹南支部の組織研修会の写真など、その時々々の頑張りがよくわかる写真がたくさんありました。これらの写真は8月25日の祝賀会で披露されます。次回の写真を見る会は7月27日(土)夜6時半から開催します。



お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民とともに！